

平成 27 年度事業計画

1. 事業活動方針

平成 27 年度は環境アセスメント士会設立 4 年目となります。

昨年度は、「日本版赤道原則」に関する情報収集を行い金融機関の環境配慮型融資におけるアセス士の役割を議論しました。また、環境省が平成 25 年度から実施している「環境リスク調査融資」におけるアセス士の役割に対応してアセス士会の名簿を作成しホームページに掲載するとともに、アセス士が資格情報サイトにどの程度露出されているか調査しこの拡大方法について検討しました。講演会・サロン会なども開催し、学識経験者などと活発に意見交換を行い、この内容をアセス士会通信として配信しました。また、行政主催のアセス関連の勉強会にアセス士を派遣するなどアセスの普及とアセス士の役割の拡大に努めました。

社会的には、環境省が平成 27 年 3 月に「環境リスク調査融資に関する指針」を策定し環境金融の拡大を図る中で、ホームページ掲載のアセス士の名簿が指針に引用されるなど、アセス士会活動の成果が出始めています。一昨年度国土交通省関東地方整備局がアセス士の JEAS-CPD を含む CPD の加点評価制度を発足させたことに伴い、各地方整備局でもこれに追随する動きが見られますし、近年地方自治体の入札適用条件にアセス士が入る事例が増加しているなど、環境アセスメント士のプレゼンスは年々高まっています。

今年度も、こうした社会環境をより一層良い方向へ向けていくため、活動をより活発化させていきます。「日本版赤道原則」に関する検討を深めアセス士の役割を拡大化していきます。また、来年度がアセス士会設立 5 年目となることから、5 周年記念事業の検討を開始します。

アセス士会会員のメリットを高めると同時に、アセス士のプレゼンスを向上させるため、長期的には社会における確固たる地位の確立を目指して、個人の資力を持ち寄りながら活動を続けていきます。アセス士の価値拡大や技術力・情報力の向上を目指して、一般社団法人日本環境アセスメント協会と連携しながら、本年度は以下の事業活動を計画します。

2. 事業内容

2.1 会議の開催

(1) 運営委員会の開催

平成 26 年度に引き続き、運営委員会を定例開催します。

2.2 事業活動

(1) 広報グループ

会員相互の情報交換機能の拡充や、会員外への適時・適切な情報提供機能の強化を目指し、会員の皆様からのご意見をいただきながら、より良い広報のあり方を検討します。

1) 環境アセスメント士会通信の発行

平成 26 年度に引き続き、環境アセスメント士会通信を 3 回程度発行します。通信は、環境アセスメント士の活動内容についての会員への情報伝達に留まることなく、会員以外の環境アセスメントに係わる方々への情報発信のツールとしても位置づけ、より充実した内容を目指し

ます。

2) 環境アセスメント士会ウェブサイトの運用

平成 26 年度に引き続き、環境アセスメント士会 HP を運用し、会の活動の告知、報告の場として活用します。会員内外に見ていただけるよう、Facebook との連携や環境情報へのリンク等、情報の連携と集約を検討します。

3) Facebook の運用

昨年度に引き続き、通信、HP との役割分担を検討し、SNS ならではの活用方法を検討します。また、アセスメント士会の中で Facebook 利用者を増やす方策も併せて検討します。

4) その他の広報活動の検討

各種環境関連資格等を紹介したウェブサイト等へ、環境アセスメント士の掲載を進めるべく検討します。

(2) 企画グループ

平成 26 年度の成果を踏まえ、アセス士会のメリットの拡大やアセス士・アセス士会の社会的プレゼンスを高めるための活動を推進していきます。

1) アセス士資格の活用、アセス士会会員の活躍、アセス士制度の課題に関する検討

- ①「環境リスク調査融資促進利子補給金交付制度」（旧グリーン・ファイナンス促進利子補給金制度）に関する情報収集・情報共有を引き続き行います。
- ②プロジェクトファイナンスにおける環境社会配慮の枠組みである「赤道原則」について、引き続き情報収集を行い、勉強会を開催します。
- ③講師依頼への対応などのアセス士会会員の活躍の場の確保に向けた検討を行うとともに、アセス士資格、アセス士会会員のメリット、活躍の場について、会員を対象とした広報を行います。
- ④国交省の「社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会」において検討が開始された、「新設の調査・設計等の分野における民間資格の登録制度の構築」について、引き続き情報収集を行います。

2) 5周年記念行事に向けた検討

アセス士会の設立 5 周年（平成 29 年 5 月）に 5 周年記念行事を開催する計画に向けた検討を開始します。

(3) イベントグループ

アセス士会の技術力の向上や情報交換の場を提供し、アセス士会活動の根幹部分の活性化やアセス士の業務領域の拡大を図るとともに、CPD 取得ツールを提供するため、イベント（講演会、勉強会・意見交換会、サロン会等）の企画・運営を行います。

1) 講演会

- ・回数：1回
- ・時期：5月15日の総会時
- ・内容：環境影響評価法を巡る最近の動向 - 環境アセスメント手続状況、風力発電アセス、迅速化等 -
- ・講師：法政大学 田中 充 先生

2) 勉強会・意見交換会

- ・回数：1～2回
- ・内容：・アセス制度・手続き
・自主アセス（グリーンファイナンス、赤道原則等）の取り組み
- ・時期：未定
- ・講師：未定

3) サロン会

- ・回数：2～3回
- ・内容：アセスメントに関連する制度、技術等の話題提供
- ・時期：未定
- ・話題提供：未定

4) その他

- ・会員からの要望に応じ、適宜、地方交流 PR イベント、その他のイベントの開催を検討します。